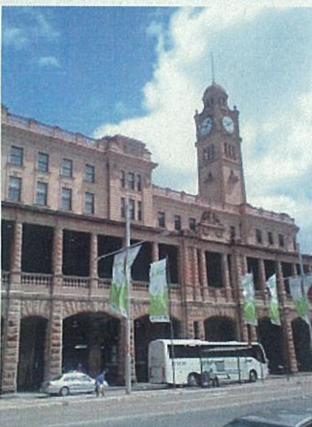
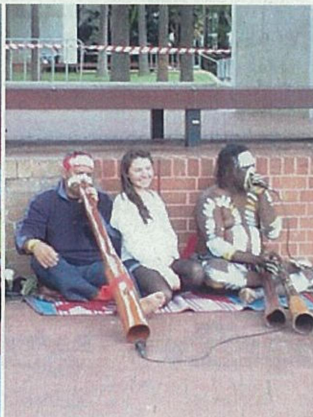
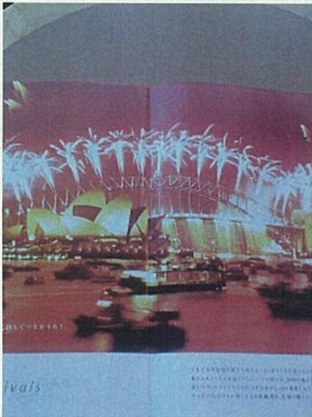


## (財)自治体国際化協会シドニー事務所について。(報告 1)

10月8日、シドニーに到着後、旅装を解く間もなく、自治体国際化協会におもむいた。まず、「(財)自治体国際化協会(CLAIR)」とは何か、を知らなければならない。「CLAIR」とは、地域における国際化の気運の高まりを受け、この様な動きを支援し、地域の国際化を一層促進するために、地方公共団体の共同組織として、昭和63年7月に設立され、昨年20周年を迎えている。東京に本部・事務局を置き、ニューヨーク、ロンドン、パリ、シンガポール、ソウル、シドニー、及び北京の世界7つの主要都市に海外事務所を設けてネットワークを充実し、地方公共団体の海外における活動を支援し、地域の国際化、外国における地域活性化の方策などに関する情報の収集、調査、研究、提供を行い、一方、対日理解促進を積極的に図るため、日本の地方自治制度・行財政制度などの諸事情を海外に紹介し、外国青年招致事業、地方公共団体の姉妹交流、国際協力活動支援など多様な支援を行っている組織機関である。会長は全国知事会会長、副会長は全国市長会会長、政令指定都市を代表する者、全国町村会会長で、理事会が制度化され、都道府県と政令指定都市に支部が置かれている。シドニー事務所は、主としてオーストラリア、ニュージーランドを担当する海外事務所として平成6年10月に開設され、13周年を迎えている。所長は総務省派遣の池田憲治氏、次長は名古屋市の杉本充伸氏、補佐に武雄市、沖縄県、総務省、奥州市、和歌山県、池田市、高知県から職員が派遣され、調査員として地元から4名が採用されている。所長補佐は、おおよそ1年間東京、2年間海外の3ヶ年間勤務を終えて所属に帰るのを例としている。「国際化協会」は、特に日本の中小都市の国際化対応については、有効適切な情報を得る為の重要な役割を果たしている。





## オーストラリア事情等。池田憲治所長に聞く。(報告 2)

(財)自治体国際化協会シドニー事務所の池田憲治所長から、協会の役割説明に続いて、豪州とニュージーランド事情について、基礎的な講話をお聴きした。オーストラリアは、紀元前4~6万年から先住民アボリジニが移住していたが、1770年に英国人探検家ジェームス・クックが初上陸し、1788年に植民地として領有を宣言した。1901年に連邦制宣言。1908年(明治41年)に首都をキャンベラに選定したものの、政府機関は1927年(昭和2年)に漸く移転したと言う。シドニーとメルボルンの二大都市の綱引きが原因らしい。憲法上も英国から分離したのは1986年(昭和61年)の事である。オーストラリア人口約2150万人の4分の1は外国生まれで、英国115万人、ニュージーランド46万人、中国28万人、イタリア23万人、インド20万人、ベトナム19万人、フィリピン14万人、ギリシャ13万人、在留邦人は約6万6千人で、内シドニーに2万5千人が居住している。なお、先住民アボリジニは全人口の2、5パーセントとなっている。従って、1970年代に白豪主義を撤廃し、いわゆる多民族多文化主義を取り入れ、母国語を英語としながらも一定の条件が整えば、移民を受けいれている。

オーストラリアの政府構造は連邦、州、地方自治体となっており、外交、防衛、通商、移民、年金などを連邦で受け持ち、国の機能は、殆ど州の権限となっている。地方自治体は、地方道路、ゴミ収集、土地利用、開発許可、山火事対策、レクリエーションなど狭い権限しか与えられていない。州は6、首都キャンベラと北部地域が特別地域とされ、議会は二院制。任期は上院8年(4年毎に半数改選)、下院は4年。市町村は、556でシドニーがあるニュー・サウス・ウェルズ州が最も多く、152を数える。市民の住民登録制度はない。土地以外には固定資産税はなく、相続税もない。議会議員は住民から選ばれるが任期は一般的には4年、州によっては3年や4年の自治体でも2年毎に半数改選の所もある。市長は議員の互選で選ばれた議長が就任する(メルボルンは公選)。議長任期は1年で、議会審議を主宰し、対外的に自治体を代表して、重要な政策は決定するが、公務の執行は、公募の上、議会から任命されたゼネラルマネージャーに任される。議員は他の職業との兼務が可能で議会は夜開かれる。報酬はなく手当が支払われる。ゼネラルマネージャーは、任期5年以内(再任可)。年俸3千万円もの高給で行政一切の責任を負う。明日は「サザランド市議会」の実情を視察する。(10月8日)





### サザランド市議会公式訪問。都市公園も視察。(報告 3)

サザランド市は、シドニー中心部から南へ車で約40分の所に位置し、1770年にジェームズ・クック船長がこの地に初めて上陸した所として知られており、オーストラリア発祥の地である。豊かな自然に恵まれているこの都市には、市域内に4つの国立公園があり、市内面積370平方キロメートルの約2分の1を占めている。人口約215000人で、ニュー・サウス・ウェルズ州では、689万人の州都シドニーに次ぐ第2の都市である。

市議会議員は5つの選挙区から各3人計15人(このうち女性は5人)が選ばれ任期は4年。市長と副市長は15名の議員の互選により選ばれ、市長は議長を兼務する。任期は1年である。議員の殆どは他に職業があり、議会は一一般的に夕刻から開かれる。視察のこの日、市長は出張中で、行政全般を受け持つゼネラルマネージャー(主席行政執行官)から説明を受けた。この都市は、30年長期目標に、1、安全。2、健康でアクティブな生活。3、持続可能な経済発展。4、自然環境の保護。を掲げており、行政組織は、5局制を執っている。職員は1600人だが、フルタイムに換算すると1200人である。主席行政執行官は市長と議会から公募、推薦などで選ばれ与えられた行政課題の全てを執行する。ここでは、14代もの市長の下で長期に担当して来ているベテランであった。

この後、環境科学局長、公園・水路河川管理局长、ゴミ処理・教育担当局长からそれぞれの課題と目標値などの説明を受け、倉庫跡地などを買収して、最近整備された中規模の都市公園を現地視察した。高木など自然を生かした斜面地に、運動広場、子どもの遊戯施設、バーベキュー施設、ジョギングコース、ビオトープ、展望所などが備えられていた。(10月9日)

